

ファンドの価値観～Common Values(コモン バリュース)～ 今日より良い明日を育む長期投資

今月のコモンズレター主な内容

- P2 運用状況をチェック!
- P3 コモンズ30ファンドのポートフォリオはこちらをご覧ください
- P4 企業との対話、SEEDCap情報等、コモンズの活動はこちらをご覧ください

あけましておめでとうございます。渋澤です。お正月はごゆっくりされたでしょうか。

さて、去年は様々な波乱要因によって市場が惑わされましたが、今年も色々なことが起こりそうです。

トランプさんは支援者である低所得層の期待、そして大統領選挙後に上昇した株式市場の期待を裏切るようでしたら、その反動は大きいでしょう。

また、今年の欧州も不確定要因が多そうです。フランス・ドイツという欧州統合を推進してきた二大国の選挙を控えている年であり、英・米からの潮流である自国第一主義に市場は神経を尖らすでしょう。

そして、新しい国際秩序へと世界が模索している中、地政学的リスクもますます高まります。

このような波乱要因がある2017年ですが、一年間を楽な気持ちで過ごせる投資手法があります。そう、「つみたて投資」です。

2016年の「スポット買い」のTOPIXの年次リターンは-1.9%、日経平均は+0.4%でしたが、「つみたて投資」を2015年末から毎月末に行った場合、2016年末の運用評価はTOPIXでは+10.8%、日経平均では+11.9%になります。同じ期間でコモンズ30ファンドの2016年の年次リターンは+4.2%で、つみたて投資の場合は+12.6%だったのでインデックス投資を上回る1年になりました。

もちろん、去年の大きく下げたから戻るV型の相場展開はつみたて投資の最高なパターンになるので、毎年、このようなパフォーマンスが還元されるわけ

渋澤と伊井の「今月の想い」

ではありません。しかしながら、一般論として変動が大きい相場展開ではつみたて投資の優位性が期待できます。

また、2016年6月末の時点ではTOPIXは-19.5%、日経平均は-18.2%も下落していましたが、コモンズ30ファンドの騰落率は-15.7%と比較的に底堅い結果となりました。

これも、毎回その通りになるとは断言できませんが、「良い」会社に投資しているからこそ、全体が下げている展開では買いが比較的に入りやすく、底固めの効果が期待できるからです。

その「良い」会社をご自身の目と耳で確かめていただきたく、コモンズ投信は今年も年間を通して様々な「対話」の機会を設けます。3月11日(土)に開催する8周年イベントでは投資先のユニ・チャームの高原豪久社長から基調講演のご快諾を頂戴しております。是非とも、大勢のお仲間たちと一緒にしたいイベントです!

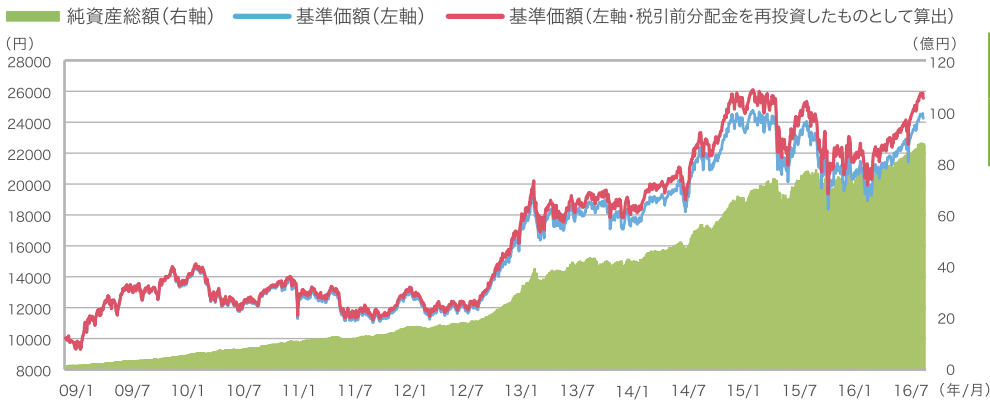
本年も、どうぞよろしく願いいたします!



コモンズ投信株式会社
取締役会長
渋澤 健

※隔月で伊井、渋澤が執筆いたします。

■ 基準価額の推移



■ ファンドのデータ

(2016年12月30日付)

基準価額	24,333円
純資産総額	8,759百万円

※「分配金再投資基準価額」は、分配金(税引前)を分配時にファンドへ再投資したものとみなして計算しています。
 ※基準価額の計算において、運用管理費用(信託報酬)は控除しています(後述の「コモンズ30ファンドの費用」をご覧ください)。
 ※当ファンドの信託報酬率は、ファンドの純資産総額の一定の増加により逓減する仕組みとなっており、当レポート作成基準日現在、年率1.242%(消費税込)です。
 ※「基準価額の騰落率」は、基準日から過去に遡った期間です。

■ 基準価額(税引前分配金を再投資したものととして算出)の騰落率

(2016年12月30日付)

1ヶ月	3ヶ月	6ヶ月	1年	3年	5年	設定来
2.89%	11.34%	23.62%	4.16%	31.80%	123.04%	156.52%

※「基準価額の騰落率」は、基準日から過去に遡った期間です。

■ 分配実績

第1期 (2010年1月18日)	第2期 (2011年1月18日)	第3期 (2012年1月18日)	第4期 (2013年1月18日)	第5期 (2014年1月20日)	第6期 (2015年1月19日)	第7期 (2016年1月18日)
120円	130円	0円	200円	200円	220円	0円

■ 運用状況

◎運用レビュー

12月のファンドの月間リターンは2.89%の上昇となりました。

◎12月の個別銘柄リターン

銘柄別の月間リターン上位3銘柄は、「日東電工(+13.59%)」、「日揮(+12.50%)」、「クラレ(+8.53%)」となりました。日東電工は、円安に加え、メディカル事業が中期的に経営の柱になってきそうなことを好感しています。日揮は、日露経済協力プランの合意や原油価格上昇で、プラント需要の増加期待が高まりました。クラレは、液晶パネルの在庫調整進展により、収益源の光学用ポリアルフィルム出荷が緩やかな回復傾向にあることが株価上昇につながっています。

一方、下位3銘柄は、「SMC(▲14.19%)」、「クボタ(▲3.42%)」、「リンナイ(▲3.08%)」となりました。SMCは、調査情報を提供するウェル・インベストメンツ・リサーチ社からのレポートで、財務諸表の信頼性に懸念が持たれました。クボタは、大型農機の需要減少を映した北米農機市場の競争激化が悪材料となりました。リンナイは、国内販売の低調などで今期の営業利益の増益率が鈍化しそうなことに加え、株価の割高感が嫌気されました。

◎運用責任者メッセージ

12月の内外金融市場も、トランプラリーが継続しました。クリスマス休暇前後はスピード調整も見られましたが、11月からのラリーは年末まで持続した恰好です。当初、米国金利上昇+ドル高は米国企業の業績を考えると必ずしもポジティブではないため株高の持続性には疑問も出ていましたが、30年ぶりとも言われる大規模な減税に、むしろ株式市場の織り込み方はまだまだ不十分ではないかとの意見が主流となったのが12月でした。加えて12月は、OPECの減産合意による原油価格上昇や、FRBによる利上げと2017年の利上げペースの上方修正などが株式市場を押し上げました。国内株式市場でも12月は、業種別で石油・石炭、証券業、水産・農林業、鉱業が上昇する動きとなりました。ただ、もともと現在のトランプラリーは期待先行です。1月20日の正式な大統領就任後に出てくる現実的な動きを意識するタイミングでは、期待に対する失望も出てくるかもしれません。その意味でも、今は、2017年以降の世界景気や政治動向を見極める時期だと考えています。このような外部環境の大きな変化は、企業の対応にも違をもたらせます。長期的な視点で定点観測を続けているからこそ、企業の変化も感じ取れると考えています。どうぞ、引き続き、ご期待ください。

最高運用責任者 伊井 哲朗

◎投資委員会メンバー

○伊井哲朗、渋谷健、糸島孝俊、鎌田聡、上野武昭、末山仁 / ○は最高運用責任者

●組入比率と組入銘柄に関しては、マザーファンドについての記載となります。

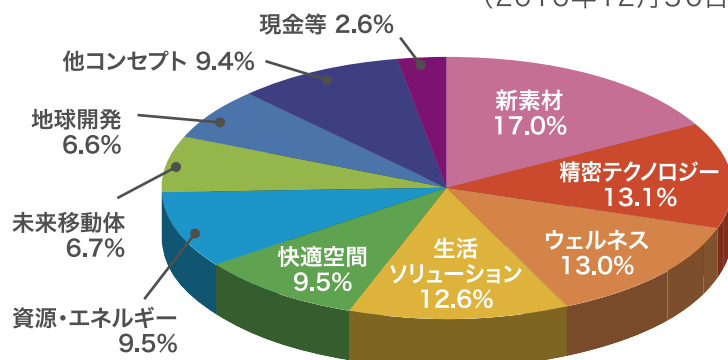
ポートフォリオの構成比

	当月末	前月末比
株式	97.4%	1.4%
現金等	2.6%	▲1.4%
構成銘柄	30社	±0社

●ポートフォリオの構成比と未来コンセプト別構成比に関しては、マザーファンドについての記載となります。

未来コンセプト別構成比

(2016年12月30日付)



組入上位10銘柄

(2016年12月30日付)

コード	銘柄名	未来コンセプト	概要
6988	日東電工	新素材	柔軟変化し、持続成長が続くグローバルエリアニッチトップ
4063	信越化学工業	新素材	戦略的なポジショニングに優れ、素材メーカー随一の収益性
8035	東京エレクトロン	精密テクノロジー	創業時のエネルギーが、脈々と続く「革新」を続ける会社
6869	シスメックス	ウェルネス	起源は音響機器、今は血球計数分野で世界No.1、成長するグローバルニッチのリーダー
6902	デンソー	未来移動体	自動車市場拡大の恩恵を受ける
2371	カカコム	生活ソリューション	インターネットユーザーに「便利」を届け続ける
2802	味の素	ウェルネス	「食・健康・いのち」の“UMAMI”で世界の食品トップ10を狙う
1963	日揮	資源・エネルギー	アジア・アフリカの未来を創る国境なき技術団
4523	エーザイ	ウェルネス	患者家族まで心を配る徹底したステークホルダー経営
6146	ディスコ	精密テクノロジー	kiru, kezuru, migaku、世界を代表する精密加工装置メーカー

◎未来コンセプトとは 当ファンドが独自に行っている業種分類です。以下のように10種類に分類を行っております。

「資源・エネルギー」「新素材」「精密テクノロジー」「ウェルネス」「生活ソリューション」「社会インフラ」「未来移動体」「快適空間」「地球開発」「ライフサイクル」

新規組入投資先

なし

今月のピックアップ!

12月はSMCの株価が14.19%と大幅に下落しました。調査情報を提供するウィル・インベストメンツ・リサーチ社が発行したSMCに関するレポートが引き金となりました。SMCの会計処理および会計監査に疑義がある旨を指摘しており、SMCの財務諸表の信頼性に懸念が持たれました。会社側は、ウェル・インベストメンツ・リサーチ社からの指摘に対し、レポート発行日の13日およびその翌日に、適切な会計処理を行っている旨をリリースしています。

SMCは、自動化のキーデバイスである空気圧機器で世界シェアトップの企業です。世界的な自動化ニーズの高まりで空気圧機器の需要は中長期的に拡大が見込まれます。経営面では、創業者の高田芳行代表取締役会長の強いリーダーシップが特徴です。独立社外取締役を2名選任しガバナンスに力を入れ始め、配当と自社株取得を合わせた総還元性向を高めています。株式市場との対話の一段の強化についても期待しています。

運用部・シニアアナリスト 上野 武昭

こどもトラスト

コモンズ投信こどもトラストセミナー「寄付の教室」

12月11日(日)、東京・田園調布の民間学童保育ウィズダムアカデミー (<http://wisdom-academy.com/>) を会場に、8歳9歳の小学生が5人集まり、こどもトラストセミナーを開催しました。12月が寄付月間ということもあり、日本ファンドレイジング協会の「寄付の教室」プログラムをコモンズ投信バージョンにアレンジして行いました。



社会や世界をよくしたい!と行って行動を起こしている3つのグループのことを知り、自分だったらどの団体を応援したいか?寄付をしたいか?考えてみました。

【NPO法人ACE】 (<https://acejapan.org/>)

世界から児童労働をなくそうと活動する団体の映像を観て、実際に団体が企業と協力してできたチョコレートの裏側も見てみました。

【日本野鳥の会】 (<https://www.wbsj.org/>)

「人間が自然を壊してしまったことで、絶滅する動物がいていいのか」、みんなで野生の生き物のことを想像してみました。

【セカンドハーベストジャパン】 (<https://www.2hj.org/>)

75万人の人が日本でも食べ物に困っていると知り、今まで意識していなかった無駄になってしまう食べ物のことを考えてみました。

「わたしは、ぼくは〇〇を応援したい。なぜなら△△だからです。」

2人がACE、2人が日本野鳥の会、1人がセカンドハーベストを選び、ひとりひとりお父さんお母さんの前で自分の考えを発表しました。更には、自分が応援したい団体をお父さんお母さんにも一緒に応援してもらう為、自分たちの考えをなるべく具体的に発表しました。その方が伝えたい人にちゃんと自分の気持ちが伝わるからです。詳しくは是非、コモンズのFBのアルバムをみてください。

https://www.facebook.com/pg/commons30/photos/?tab=album&album_id=1277532408935429

こどもトラストセミナー「寄付の教室」を通して、改めて感じたこと。

最初に1万円をどう使うかとこどもたちに聞くと、大抵は、「ためる」「つかう」だけになってしまうことがほとんどです。でも寄付の教室を勉強してみると、こどもたちのお金の使い方、視野が一気に広がっていくのがわかります。「自分は自分だけのことを考えているのではなく、みんなのことも大事に思っている」、実はそんな素敵な考えを自分も持っていることに改めて気付くことができる、寄付の教室はそんな大切な時間です。ぜひ、こどもたちに「かっこいいお金持ち」を目指してもらいたいと思いました。

マーケティング部 馬越 裕子

今月のSEEDCap情報

明けましておめでとうございます。SEEDCap担当馬越です。2017年もみなさまどうぞよろしくお願いたします。

さて、今年度の応援先 森山誉恵さんが代表理事を務めるNPO法人3keysは、虐待や貧困などで、頼る大人が周りにいない子どもたちに、学習支援や相談窓口を設置、適切な支援機関への橋渡しなどを行っている団体です。<http://3keys.jp/>

今回はその3keysから、学習ボランティア登録会開催のお知らせです。3keysは児童養護施設などの子どもたちに勉強を教えるボランティアを募集しています!特に直近は立川、横浜方面での活動が可能の方が不足しているとのこと!学習ボランティアにご興味がある方は、是非一度登録会に足を運んでみませんか?

◆ 日時:場所 ◆

【原宿会場】1/15(日)/ 3/4(土) 12:15~14:30 ※説明終了後個別相談時間あり

詳細は次のリンク先よりご確認ください。http://3keys.jp/cat_mana/150826/

また代表理事森山さんは、コモンズ投信8周年イベント(3月11日開催)にも参加予定です。活動のご報告をさせていただきます。こちらへのご参加もお待ちしております。



SEEDCap担当 馬越 裕子

お客様の声

セミナー参加者からいただいたお声を紹介します。

参加セミナー：コモンズ投信 ファンド説明会



お客様
40代・女性

投資信託の仕組み、ターゲットにしている企業について理解が深まった

国内企業だけで世界に投資できることがわかりました



お客様
50代・男性

参加セミナー：こどもトラストセミナー「寄付の教室」



お客様
親御さん

子どもの頃から寄付という仕組みを知り、お金が自分だけでなく、他人の人を幸せにすることが出来ると、子ども自身が気付くきっかけになったと思います。

Pick up! セミナー

最新のセミナー情報はコモンズ投信ウェブサイトの「セミナー情報」をご覧ください。

<http://www.common30.jp/seminar/>

セミナー名	日付	時間	場所
【入門】コモンズ投信のファンド説明会	1月28日(土)	14:00～16:00	東京都千代田区(コモンズオフィス)
こどもトラストセミナー おかねの勉強シリーズ『かきくけコモンズ』〈け〉	1月22日(日)	10:00～11:30	東京都世田谷区 (ウイズダムアカデミー田園調布自由が丘校)
「企業との対話」ワークショップ ～統合レポートを読み解く：味の素・丸井を迎えて～	2月13日(月)	19:00～21:00	東京千代田区(新丸ビル・21Cクラブ)
コモンズ投信 8周年イベント	3月11日(土)	10:30～17:30	東京都中野区(コングレスクエア中野)

お知らせ

贈る喜びキャンペーン、2月末まで好評実施中です！

今年も年末恒例の贈る喜びキャンペーンを実施しております。

今回はご紹介する方、される方、両方にコモンズ投信のファンド1000円分をプレゼントいたします。

ご家族、ご友人にコモンズ投信を是非ご紹介ください。

<http://commons30.jp/pdf/news/campaign-1221.pdf>

コモンズ投信をご紹介するときに役立つ一問一答をブログにまとめました。

http://park.common30.jp/2016/12/blog-post_14.htm

販売会社一覧

販売会社名称		登録番号	日本証券業協会	一般社団法人 金融先物取引業協会	一般社団法人 日本投資顧問業協会	日本商品先物取引協会	一般社団法人 第二種金融商品取引業協会
ソニー銀行(株)	登録金融機関	関東財務局長 (登金)第578号	○	○			
PWM日本証券(株)	金融商品取引業者	関東財務局長 (金商)第50号	○				
楽天証券(株)	金融商品取引業者	関東財務局長 (金商)第195号	○	○	○	○	○
マネックス証券(株)	金融商品取引業者	関東財務局長 (金商)第165号	○	○	○		
(株)SBI証券	金融商品取引業者	関東財務局長 (金商)第44号	○	○		○	
(株)秋田銀行	登録金融機関	東北財務局長 (登金)第2号	○				
(株)足利銀行	登録金融機関	関東財務局長 (登金)第43号	○	○			
(株)栃木銀行	登録金融機関	関東財務局長 (登金)第57号	○				
(株)横浜銀行	登録金融機関	関東財務局長 (登金)第36号	○	○			
(株)イオン銀行	登録金融機関	関東財務局長 (登金)第633号	○				
(株)北海道銀行	登録金融機関	北海道財務局長 (登金)第1号	○	○			
エース証券(株)	金融商品取引業者	近畿財務局長 (金商)第6号	○				

■R&Iファンド大賞について
「R&Iファンド大賞」は、R&Iが信頼し得ると判断した過去のデータに基づく参考情報(ただし、その正確性及び完全性につきR&Iが保証するものではありません)の提供を目的としており、特定商品の購入、売却、保有を推奨、又は将来のパフォーマンスを保証するものではありません。当大賞は、信用格付業ではなく、金融商品取引業等に関する内閣府令第299条第1項第28号に規定されるその他業務(信用格付業以外の業務であり、かつ、関連業務以外の業務)です。当該業務に関しては、信用格付行為に不当な影響を及ぼさないための措置が法令上要請されています。当大賞に関する著作権等の知的財産権その他一切の権利はR&Iに帰属しており、無断複製・転載等を禁じます。「投資信託/総合部門」の各カテゴリーは、受賞運用会社の該当ファンドの平均的な運用実績を評価したもので、受賞運用会社の全ての個別ファンドについて運用実績が優れていることを示すものではありません。

■R&Iファンド大賞2015の概要について
「投資信託」および「投資信託/総合部門」は確定拠出年金専用ファンドを除く国内籍公募追加型株式投資、「確定拠出年金」は確定拠出年金向けに利用される国内籍公募追加型株式投資、「NISA」はNISA(少額投資非課税制度)向けに利用される国内籍公募追加型株式投資、「確定給付年金」は「R&I ユニバーステータサービス」に登録されているファンド、を対象にしており、いずれも基本的にR&Iによる分類をベースとしている。選考は、「投資信託」、「確定拠出年金」、「NISA」、「確定給付年金」では2013、2014、2015年それぞれの3月末時点における1年間の運用実績データを用いた定量評価がいずれも上位75%に入っているファンドに関して、2015年3月末における3年間の定量評価によるランキングに基づいて表彰している。定量評価は、「投資信託」、「確定拠出年金」、「NISA」では「シャープ・レシオ」を採用、表彰対象は設定から3年以上かつ償還予定日まで1年以上の期間を有し、「投資信託」及び「NISA」では残高が30億円以上かつカテゴリー内で上位50%以上、「確定拠出年金」では残高が10億円以上かつカテゴリー内で上位75%以上、「NISA」では2015年3月末における過去3年間の月次収益率の標準偏差(年率)が30%以下の条件を満たすファンドとしている。「確定給付年金」では定量評価に「インフォメーション・レシオ」を採用している。なお、「投資信託」、「確定拠出年金」、「NISA」では上位1ファンドを「最優秀ファンド賞」、次位2ファンド程度を「優秀ファンド賞」として表彰している。「確定給付年金」では受賞区分を設けていない。「投資信託/総合部門」では、2015年3月末において残高30億円以上のファンドを3本以上設定する運用会社を表彰対象とし、各ファンドの3年間の「シャープ・レシオ」の残高加重平均値によるランキングに基づき、上位1社を「最優秀賞」、次位1社を「優秀賞」として表彰している。詳細はR&Iのウェブサイト (http://www.r-i.co.jp/jpn/ie/itr/fund_award/) をご覧下さい。

コモンズ30ファンドの費用について

購入時手数料	販売会社が、別途定める購入申込手数料を申し受ける場合があります。 なお、販売会社における購入申込手数料率は3.24%(消費税込)が上限となっております。
換金手数料	ありません。
運用管理費(信託報酬)	ファンドの純資産総額に年1.242%(消費税込)を上限とした率を乗じて得た額とします。なお、基準価額は、信託報酬控除後のものです。信託報酬は、純資産総額の一定の増加により逡減する仕組みになっています。
信託財産留保額	ありません。
その他の費用 手数料	当ファンドに組み入れる有価証券等を売買する際の売買委託手数料およびこれにかかる消費税等相当額などの実費が投資信託財産より控除されます。また、目論見書・運用報告書等作成費用、監査費用、信託事務に要する諸費用等として、純資産総額の0.108%(消費税込)を上限として投資信託財産より控除されます。

※上記の手数料(費用)等の合計額については、運用状況、保有期間等に応じて異なりますので、上限額等を事前に示すことができません。

コモンズ30ファンドのリスクについて

当ファンドは、値動きのある有価証券等に投資するため、その基準価額は変動します。したがって、お客さま(受益者)の投資元本は保証されているものではなく、基準価額の下落により損失を被り、投資元本を割込むことがあります。委託会社の運用により生じるこうした基準価額の変動による損益は、すべてお客さま(受益者)に帰属します。なお、投資信託は預貯金と異なります。

※リスクの要因は、上記に限定されるものではありません。詳しくは投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

お申込みメモ

信託設定日	2009年1月19日
信託期間	無期限(ただし、ファンドの残存口数が10億口を下回った場合等には信託期間の途中で信託を終了させることがあります。)
分配方針等	毎決算時に、委託会社が基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には分配を行わないことがあります。当ファンドは分配金再投資専用です。 よって、分配金は税金が差し引かれた後、自動的に再投資されます。 なお、収益の分配に充てなかった利益については、運用の基本方針に基づいて運用を行います。
購入単位	販売会社によって異なります。詳しくは販売会社にお問い合わせください。
購入価格	購入申込日の翌営業日の基準価額
換金単位	販売会社によって異なります。詳しくは販売会社にお問い合わせください。
換金価額	換金申込日の翌営業日の基準価額
換金代金の支払い開始日	換金申込日から起算して5営業日目
申込締切時間	購入・換金ともに原則毎営業日の午後3時までです。 午後3時を過ぎてのお申込は、翌営業日のお申込みとして取扱います。

○当資料は金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。○投資信託は設定・運用を投資信託会社が行う商品です。

◆本資料は、コモンズ投信が投資家の皆さまに情報提供を行なう目的で作成したものであり、投資勧誘を目的に作成されたものではありません。◆このレポートは、信頼性が高いと判断された情報等に基づいて作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。記載された意見・見通し等は作成日時点のものであり、将来の株価等の動きやファンドの将来の運用成果を保証するものではありません。また、将来予告なしに変更される場合もあります。◆投資信託の取得を希望される方は、必ず目論見書の内容をご確認のうえ、ご自身の判断でお申し込みください。

金融商品取引業者
関東財務局長(金商)第2061号
加入協会 一般社団法人投資信託協会
コモンズ投信株式会社
〒102-0093
東京都千代田区平河町2-4-5 平河町Kビル5階

委託会社お問い合わせ先

■コールセンター (受付時間/平日 9時~17時)
03-3221-8730

■ウェブサイト
<http://www.common30.jp/>